

平成28年度 下半期 市の財政状況を公表します



春日井市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。
今回は、下半期（平成29年3月31日現在）の財政状況について公表します。
※各項目は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
※5月まで、収入・支出を整理する期間があるため、決算額ではありません。

一般会計

予算の状況（3月31日現在）

一般会計では、当初予算額が1001億円でしたが、補正予算を4回編成し、総額で44億1637万円を増額補正しました。また、前年度予算から15億6921万円を繰越し、その結果、予算現額は1060億8558万円となりました。

< 12月補正予算の主な内容 >

臨時福祉給付金	7億3300万円
阿原跨線道路橋改修	3億2000万円
JR春日井駅駅前広場整備	2億4400万円
障がい者福祉推進	2億600万円

< 3月補正予算の主な内容 >

小中学校トイレ洋式化工事	1億4600万円
高蔵寺ニュータウン創生事業	1億2186万円
福祉応援券	1億円
小規模保育事業所改修費補助	8379万円
朝宮公園整備基本計画策定	4000万円

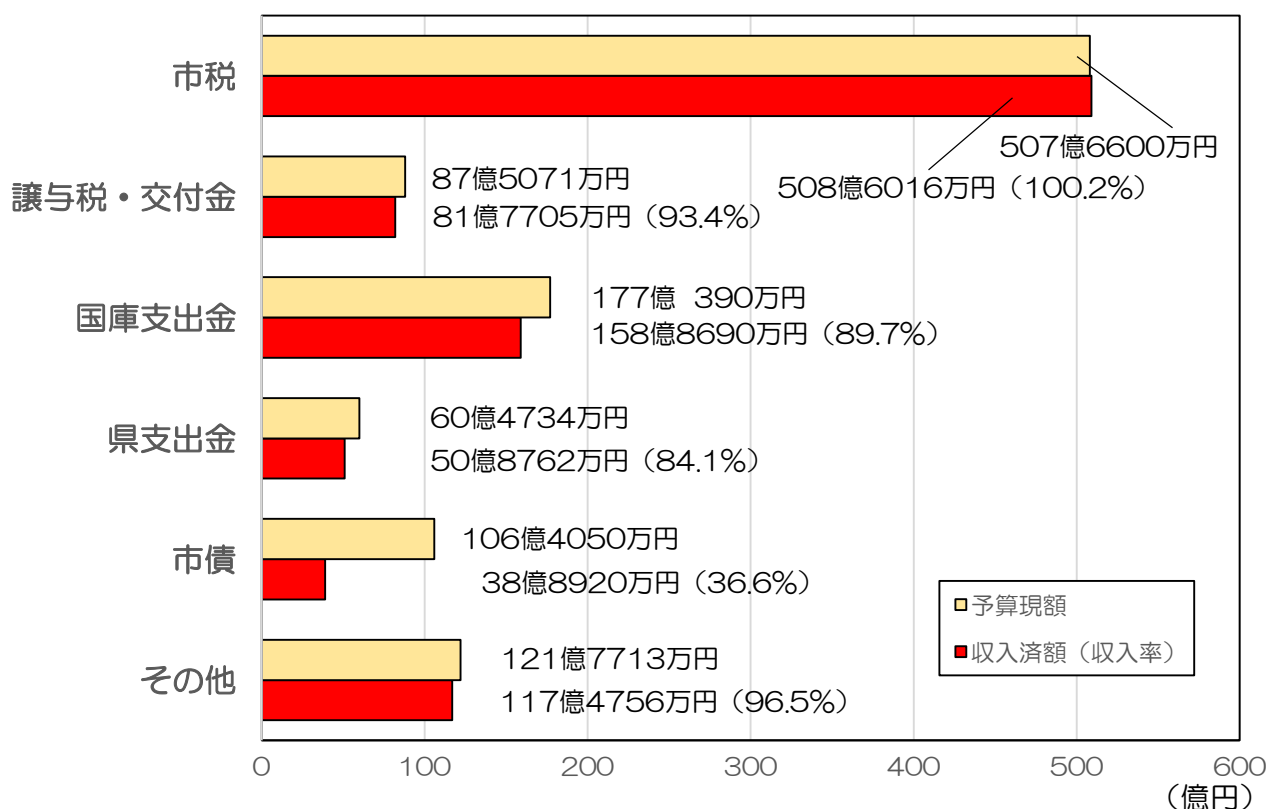
※9月30日までの補正予算の主な内容は、上半期で公表しています。

予算の執行状況（3月31日現在）

歳入

予算現額 1060億8558万円

収入済額 956億4849万円（収入率90.2%）



市 税：市民税、固定資産税、都市計画税などです。

譲与税・交付金：自動車重量税など国税として徴収され、法令に定める配分基準に基づき市へ譲与される地方譲与税や、所得税・消費税など国税として徴収され、そのうち一定割合が市へ交付される交付金などです。

国庫支出金：国から支出される負担金、補助金などです。

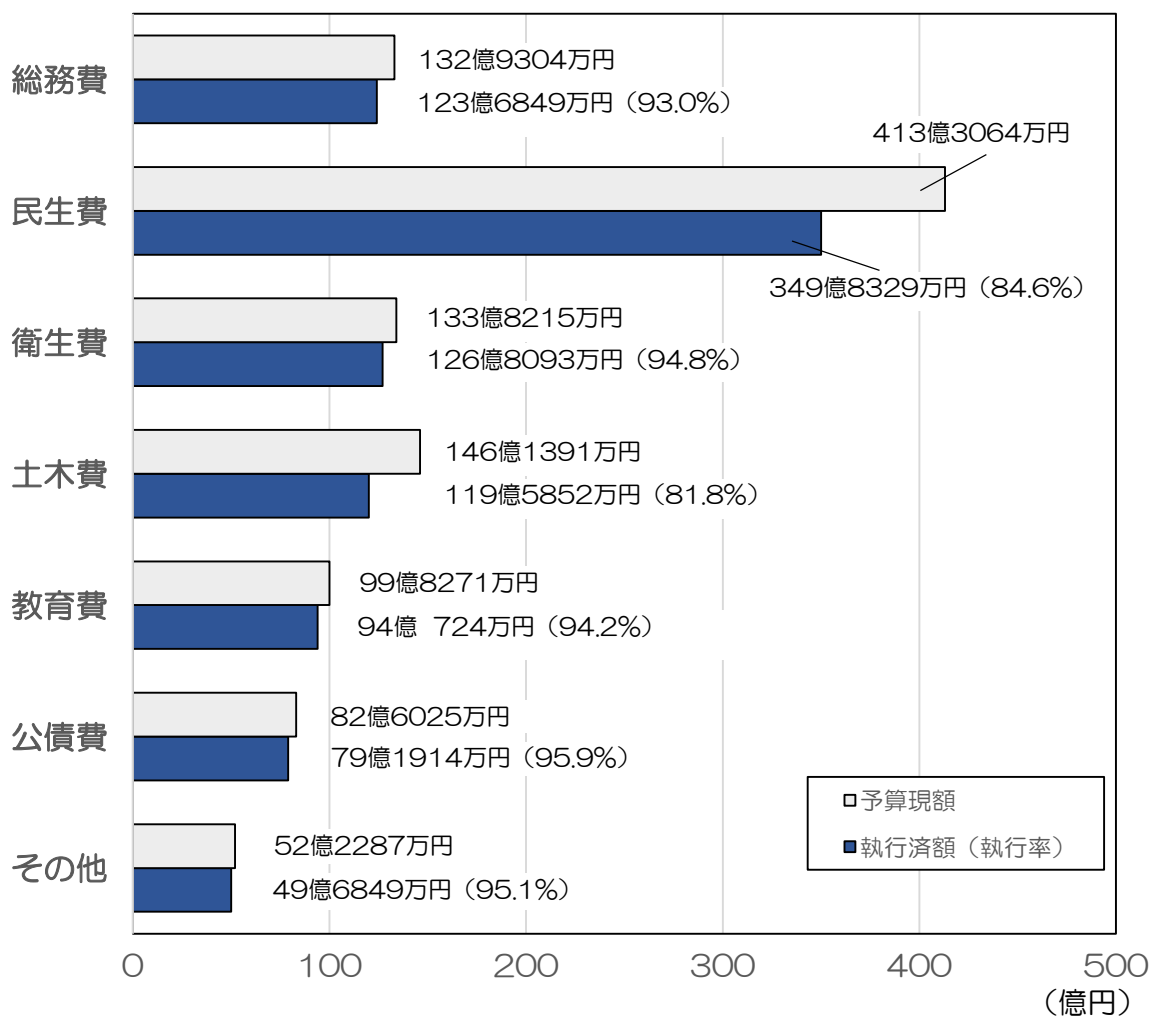
県支出金：県から支出される負担金、補助金などです。

市 債：公共施設の整備などのため国・銀行等から借り入れるものです。

その他の収入：公共施設の使用料や、住民票の写しの交付などの手数料、基金の取崩金などです。

歳出

予算現額 1060億8558万円
執行済額 942億8610万円（執行率88.9%）



- 総務費：市政全般の管理費や徴税、選挙などを行うための費用です。
- 民生費：生活保護費や児童・高齢者・障がい者などのための施策を行う費用です。
- 衛生費：予防接種や各種検診、ごみの収集・処理などを行うための費用です。
- 土木費：道路・河川・まちづくり・住宅・公園などに要する費用です。
- 教育費：小・中学校の教育や社会教育などを行うための費用です。
- 公債費：市債の元利償還金に要する費用です。
- その他：消防や商工業、議会などに要する費用です。

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合や、特定の歳入をもって特定の歳出に充てる場合に、一般会計とは別に経理を独立して設けているものです。

一般会計とは別に経理を行うことで、特定の事業や資金運用の状況を、より明確にするために設けています。

なお、平成28年度から、公共下水道事業は地方公営企業法適用に伴い企業会計へ移行しました。

予算の状況（3月31日現在）

特別会計では、当初予算額が607億5882万円でしたが、補正予算を2回編成し、総額で11億1019万円を増額補正しました。その結果、特別会計全体の予算現額は618億6901万円となりました。



予算の執行状況（3月31日現在）

予算現額 618億6901万円

収入済額 516億 63万円（収入率83.4%）

執行済額 557億3578万円（執行率90.1%）

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		執行済額	執行率
公共用地先行取得事業	9億1198万円	6億4638万円	70.9%
		9億1197万円	100.0%
国民健康保険事業	368億2574万円	307億6616万円	83.6%
		323億3554万円	87.8%
後期高齢者医療事業	42億8607万円	33億8884万円	79.1%
		39億7242万円	92.7%
介護保険事業	193億3129万円	161億1301万円	83.4%
		180億4444万円	93.3%
介護サービス事業	1億 883万円	9442万円	86.8%
		1億563万円	97.1%
民家防音事業	3599万円	0円	0.0%
		2709万円	75.3%
潮見坂平和公園事業	1億3862万円	1億129万円	73.1%
		1億2462万円	89.9%
松河戸土地区画整理事業	2億3051万円	4億9053万円	212.8%
		2億1406万円	92.9%

企業会計

企業会計とは、市が公共の福祉の増進を目的として設置し、経営する企業の会計です。

一般会計や特別会計が主に税金で賄われるのに対し、企業会計は提供するサービスの対価である料金収入によって運営されるものです。

予算の執行状況（3月31日現在）

会計名			予算現額	収入済額	収入率
				執行済額	執行率
市民病院 事業	収益的	収入	159億9594万円	136億8742万円	85.6%
		支出	159億9594万円	153億2123万円	95.8%
	資本的	収入	3億9342万円	3億9814万円	101.2%
		支出	22億2076万円	20億 366万円	90.2%
水道 事業	収益的	収入	61億8731万円	59億7384万円	96.5%
		支出	52億7204万円	51億9215万円	98.5%
	資本的	収入	4億6939万円	2億7175万円	57.9%
		支出	56億2629万円	25億 520万円	44.5%
公共 下水道 事業	収益的	収入	72億3547万円	68億2326万円	94.3%
		支出	71億 996万円	69億9252万円	98.3%
	資本的	収入	65億2139万円	40億2903万円	61.8%
		支出	87億2211万円	80億5003万円	92.3%

収益的収支：企業の経営活動にかかる収支です。収入は主に料金収入で、支出は人件費、固定資産の減価償却などです。

資本的収支：施設の整備などにかかる収支です。収入は資産の取得のための企業債などで支出は施設の整備・拡充などの資産の取得費用や企業債の元金償還金です。

その他

一時借入金の状況（3月31日現在）

一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に借り入れる資金のことです。

平成28年度の一般会計の一時借入金限度額は50億円となっています。下半期における借入実績はありません。

基金の状況（3月31日現在）

基金は家計の貯金にあたり、災害などの想定外の支出に対する備えや予定する収入が確保できない場合に取り崩して使用するほか、特定の目的を達成するために必要となる財源として積み立てを行っています。

基金名	現在高
財政調整基金	57億1996万円
市債管理基金	250万円
潮見坂平和公園墓地永代清掃基金	6億2397万円
潮見坂平和公園墓所整備基金	7億9364万円
社会奉仕活動奨励基金	6435万円
緑化振興基金	2億4486万円
スポーツ振興基金	1億1722万円
介護給付費準備基金	10億9872万円
市民メセナ基金	723万円
文化スポーツ施設整備基金	7億4960万円
まちづくり寄附基金	4億4410万円



合計残高 98億6615万円

市債の状況（3月31日現在）

市債は家計に例えると、住宅ローンなどの借金に相当します。長期間使用する公共施設を整備するにあたり、世代間の費用負担の公平を図るため活用しますが、市債の償還が財政運営を圧迫することがないように計画的な借入に努めています。

会計別

会計名	市債残高	割合
一般会計	744億2015万円	55.1%
公共用地先行取得事業特別会計	13億7367万円	1.0%
松河戸土地区画整理事業特別会計	2億4247万円	0.2%
市民病院事業会計	94億8110万円	7.0%
水道事業会計	33億1260万円	2.5%
公共下水道事業会計	461億2681万円	34.2%
合 計	1349億5680万円	100.0%

借入先別

借入先	市債残高	割合
財務省	719億9511万円	53.3%
銀行	364億8736万円	27.0%
地方公共団体金融機構	148億1768万円	11.0%
旧簡保・旧郵貯	64億3681万円	4.8%
その他	52億1984万円	3.9%
合 計	1349億5680万円	100.0%